国際音楽交歓コンサート 2025

INTERNATIONAL MUSIC EXCHANGE CONCERT

※出演者は変更になる場合があります
※会場によって出演者が異なります

10/18(土)

15:00開演（14:00開場）

レイボックホール 大ホール
市民会館おおみや 7階
さいたま市大宮区大門町2-118 大宮門街

□入場無料、全席自由（申込制・先着順）
□申込期間：9月5日（金）～10月10日（金）

右記要領により、WEB申込フォームまたは電話でお申し込みください

■WEB申込
専用フォームに必要事項を記入してください
［URL］https://formok.com/f/i4dgteuq
▼二次元コードはこちら

○代表者氏名
○フリガナ
○電話番号
○観覧人数（1申込4名まで）
○メールアドレス
※申込後に受付メールが届きます。

■電話申込
SaCLaインフォメーションセンターへ
お電話の上、必要事項をお伝えください
TEL.048-866-4600（受付9:00～17:00 ※日・月・祝日定休）
○代表者氏名
○電話番号
○観覧人数（1申込4名まで）

予定プログラム（一部抜粋）

「ジャンニスキッキ」より“私のお父さん”／プッチーニ
「マイ・フェア・レディ」より“踊り明かそう”／ロウ
サンタ・ルチア／コットラウ
蚤の歌／ムソルグスキー
「ドン・ジョヴァンニ」より“お手をどうぞ”／モーツァルト
ラ・カンパネラ／リスト
展覧会の絵より「プロムナード」「キエフの大門」／ムソルグスキー
エチュード 作品10-3「別れの曲」／ショパン
プレリュード 作品3-2「鐘」／ラフマニノフ
チャルダッシュ／モンティ
タイスの瞑想曲／マスネ

当日の注意事項
●未就学児の入場はご遠慮ください。
●WEB申込の方：入場時は、申込後に届いた受付メールを、ホール入口にてご提示ください。
●電話申込の方：入場時は、ホール入口にて申込者の氏名をお伝えください（※入場確認に時間がかかるため、余裕をもってご来場ください）。

■主催：公益社団法人 国際音楽交流協会（http://www.imea.or.jp/）
（会員）本願寺
井村屋グループ株式会社
ダイキン工業株式会社
大阪ガス株式会社
株式会社大原の里

■後援：総務省　外務省　厚生労働省
文化庁　こども家庭庁
社会福祉法人全国社会福祉協議会
一般財団法人自治体国際化協会
公益財団法人日本ピアノ教育連盟

■協賛：井村屋グループ株式会社

［埼玉地区］
■地区主催：さいたま市
公益財団法人さいたま市文化振興事業団
■お問合せ：
SaCLaインフォメーションセンター
TEL. 048-866-4600（※日・月・祝日定休）

出演者プロフィール

オレグ・ポリャンスキー（ピアノ）
Oleg Poliansky

1968年キエフ（ウクライナ）に生まれる。キエフ中央音楽学校を経て1986年グネーシン音楽大学に進んだ。1991年より1993年までモスクワ音楽院でS.ドレンスキーに師事する。モントリオール国際音楽コンクール（1988年）第3位、第11回チャイコフスキー国際コンクール（1998年）第6位等数多くの国際コンクールで入賞を果たす。ケルン音楽大学で教鞭をとった後、現在はロシア、ウクライナ、ドイツ、イタリア、アメリカ、オーストラリア等世界中で演奏活動を行っている。

スルタン・アブドゥラヒモフ（バス）
Sultan Abdurahimov

1994年ナマンガン（ウズベキスタン）に生まれる。ウズベキスタン国立音楽院で研鑽を積み、国際コンクール「ベラ・ヴォーチェ」（2017年）におけるグランプリ受賞を始め、若手演奏家のための国際コンクール「ロマンシアダ」（2017年）第1位、ヴィシネフスカヤ国際オペラ・コンクール（2023年）第2位等、数々の国内、国際コンクールにおいて入賞を果たす。2022年、グネーシンロシア音楽アカデミーの修士課程に進み、M.カザコフに師事した。現在、アリシェル・ナヴォイ記念国立アカデミー大劇場（ナヴォイ劇場）でソリストを務める。

アッティラ・サウトフ（ヴァイオリン）
Attilla Sautov

タシケント（ウズベキスタン）に生まれる。父の指導の下、4歳でヴァイオリンを始め、5歳で初めて公の場で演奏を披露した。タシケント国立音楽大学を経て、フォルクヴァング芸術大学（ドイツ）で更なる研鑽を積んだ。全ソビエトヴァイオリンコンクール（ウクライナ）、バリス・ドヴァリョーナス国際青少年 ピアノ&ヴァイオリンコンクール（リトアニア）、チヴァ国際ヴァイオリンコンクール（ウズベキスタン）と、3つの国際・国内コンクールで立て続けに優勝した。また、ケルン・フィルハーモニーホール（ドイツ）を始め、オタワ国立芸術センター（カナダ）、香港芸術センター（中国）、マドリード・センター・コロン（スペイン）、シドニー・オペラハウス（オーストラリア）等、世界中の主要音楽ホールで数多くのリサイタルやオケーストラとの共演を果たす。現在、アメリカを拠点に世界中で精力的に演奏活動を行う。

ヴァディム・チジク（ヴァイオリン）
Vadim Tchijik

モスクワに生まれる。6歳でヴァイオリンを始め、8歳で初リサイタルを行った。チャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院附属中央特別音楽学校を卒業した。その後、フランスへ移住しリヨン国立高等音楽院（フランス）を首席で卒業、引き続きケルン国立音楽大学院（ドイツ）で更なる研鑽を積んだ。パガニーニ国際コンクールをはじめ、数多くの国際コンクール等で入賞を果たす。また、モスクワ交響楽団、メキシコ交響楽団、ハリコフ・フィルハーモニー管弦楽団、群馬室内管弦楽団等、世界中で数々のオーケストラとの共演を行った。これまでに、フランス、ドイツ、イタリア、ベルギー、イギリス、スイス、オランダ、スペイン、ポルトガル、ルクセンブルク、スウェーデン、ロシア、アメリカ、カナダ、メキシコ、日本、トルコ、ブルガリア、ポーランド、イスラエル、レバノン、マレーシア、タイ、ベトナム、カンボジア、ビルマ、ドミニカ共和国、ハイチ等、世界中で演奏活動を行った。現在パリのエコール・ノルマル音楽院の教授として、後進の指導にあたる傍ら、精力的に演奏活動をこなす。

アレクサンドル・ゾロタレフ（ピアノ）
Alexander Zolotarev

サンクトペテルブルグ（ロシア）に生まれる。5歳でピアノを弾き始め、サンクトペテルブルク音楽院を経て、ケルン音楽大学（現ケルン音楽舞踊大学）で更なる研鑽を積んだ。ロシアやイタリアをはじめ数多くの国際コンクールで入賞歴がある。1991年にシュレースヴィヒ＝ホルシュタイン音楽祭に招待され、ドイツ連邦共和国大統領の前でリサイタルを行った。ドイツ移住後、1999年から現在までジーゲン大学で教授を務める傍ら、ドイツ国内をはじめ、ヨーロッパ各国やアメリカ等で精力的な演奏活動を行う。また、2001年からシュマレンベルクの室内楽フェスティバルの芸術監督を務める。

フォルカー・ツヴェチュケ（ピアノ）
Volker Zwetzchke

旧西ドイツに生まれる。幼少からピアノを学び、ベルギーの作曲家、ジャクリーヌ・フォンテインの助言により演奏家への道を選んだ。デトモルト音楽大学卒業後、アイナル・ステーン＝ノックレベルグに師事し更なる研鑽を積んだ。また、同時期に、ヴェストファーレン・ヴィルヘルム大学で哲学を学んだ。1996 年から 2011 年までピアノデュオ“INVIA”のメンバーとして活動し、第6回グリーグ国際コンクール（オスロ）において、第一位（オスロ賞）、グリーグ賞、聴衆賞、スポンサー賞の4賞を受賞した。現在、後進の指導を続ける傍ら、ヨーロッパを中心に世界各国での演奏活動や国際コンクールの審査員を務める等、精力的に活動している。

スターシャ（ソプラノ）
STasha

モスクワに生まれる。モスクワ音楽院アカデミック音楽カレッジを経て、グネーシン記念音楽アカデミーでクズネツォワ氏に師事した。ミュージック・ウィズアウト・リミッツ（2013、リトアニア共和国）第1位入賞、ミュージカル・パフォーマンス・アンド・ペダゴギー（2014、イタリア）第1位入賞等、数々の国際コンクールでの入賞歴を持つ。2011年からグネーシン劇場のオペラスタジオでソリストを務めた。ロシア国内をはじめイタリア、フランス、ドイツ、スイス、カザフスタン、ベトナム、日本等、世界中で精力的な演奏活動を行っている。大の親日家であり、2015年の初来日以降41道府県76市町村に於いて延べ約150公演を行った。また、2021年に「日本大好きスターシャ」としてYouTubeチャンネルを開設し、童謡、唱歌、都道府県歌、演歌、歌謡曲等、日本文化を広く発信している。

日本大好きスターシャが
歌ってみた!
YouTube で公開中!
STasha

クラシックって楽しいな!
（2015～）

当協会では、より多くの皆様にクラシック音楽を身近に感じて頂くことを目的に、クラシック音楽に関連する面白い情報を掲載したパンフレットを作成し、日本全国約1,250箇所の音楽ホールや当協会主催事業等の会場、当協会のホームページ（http://www.imea.or.jp/）を通じて広く国民の皆様に配布しています。このパンフレットは宝くじの公益法人助成事業（社会貢献広報事業）として一般財団法人日本宝くじ協会より助成を受けています。

［合唱編］

［楽器編］［作曲家編］［名曲編］［オーケストラ編］

［音楽家編］［オペラ編］［珍楽器編］［楽譜編］［都道府県民歌編］